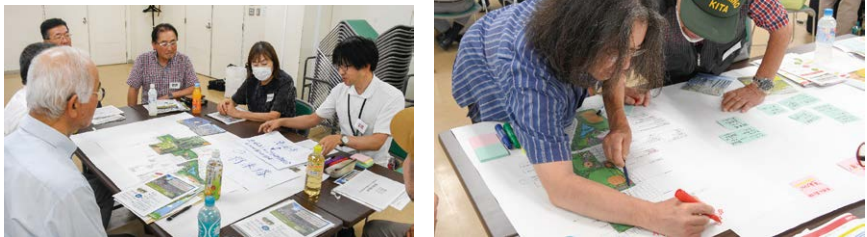




「恵み野中央公園を育む会」が恵み野中央公園におけるパークセンターのあり方について考えるワークショップを、8月25日に恵庭市民会館にて開催しました。

同公園は開設から40年が経過し、施設の老朽化や樹木の過密化により施設改修が必要となり、これをつけて、令和5年に地域市民で構成された「恵み野中央公園を考える会」を発足。公園利活用の新たな拠点となるパークセンターを恵庭市立図書館裏の池付近に新設する案や親水空間の導入

恵み野中央公園を魅力的にするためにワークショップ開催



などの改修基本計画案を作成。今年度より「恵み野中央公園を育む会」としてパークセンターの機能や運営方法などを協議していきま

第2回となる同ワークショップは東京を中心に公園緑地管理運営事業を行っているNPO法人「NPORbirth」の佐藤留美事務局長を招き、運営管理の方法を講演。佐藤さんは「公園の魅力を引き出すには、その公園の持つ特性と地域の特性を合わせた公園づくりの考え方が重要で

す」と説明。続けて、「恵庭市は花のまちとして有名です。また、恵み野中央公園の隣には図書館があります。そういった特性はうまく活用できると思います」と述べ、実例として東京都三鷹市の公園で実施されているコミュニティガーデン事業を上げました。

講演後は班に分かれてパークセンターの運営管理の方法について協議。「集客を逃さない仕組みをパークセンターに持たせる」や「はなふるとの差別化を図るべき」「草刈りや花の管理をどうするか」など話し合いが活発に行われました。

(編集 佐々木)



7月27日から8月1日にかけて岡山県で開かれた、全国高等学校総合体育大会女子バスケットボール競技大会(インターハイ)で準優勝した日本航空高等学校北海道の選手たちが、横田隆一市長らに凱旋報告のため、8月20日に市役所を訪れました。

同部は2023年に創部され、1年目

日本航空北海道女子バスケット部が全国準優勝

からインターハイに出場するなど好実績を収めていました。初戦は姉妹校の日本航空高(山梨県)と対戦し、勝利。準々決勝では3連覇中の京都精華学園高を打ち破り、準決勝で昨年準優勝の岐阜女子高を下しました。

決勝では桜花学園高(愛知県)と戦い、前半はリードを許してしまい、第2クォーター終了時点で16点差を付けられました。しかし、後半から怒涛の追い上げを見せ、終

盤には4点差まで詰まりましたが、逆転はかなわず、59-63で惜しくも敗退となりました。

市役所には矢倉直親監督と選手5人が来庁し、選手たちはそれぞれインターハイについてそれぞれ思いを語りました。西川葵主将(18歳)は「学校内外から多くの方が応援に来てくれた。初戦で戦った日本航空高も次の試合から応援してくれて、とても力になった。はじめは普段通りのプレーができなかったが、後半はチームでバスケットを楽しむことができました。これからもウィンターカップやトッピー

グなどの大会があるので頑張っていきたい」と話しました。

横田市長は「準優勝というのとても素晴らしいことだと思います。来年はより高みにいけるよう頑張ってください」と笑顔で語りました。

(編集 佐々木)



恵み野ケアサポート施設長の貝嶋光信さんが恵庭市救急医療対策協議会の会長ならびに国民健康保険運営協議会の委員を退任。また、同協議会委員を務めた恵庭市地域女性連絡会代表の神田美佐子さんも退任され、多大な功績を残した2人に対して、原田裕市長より感謝状の贈呈が8月26日に恵庭市役所で行われました。

貝嶋さんは同協議会の会長を14年、同協議会の委員を18年間務め、医療従事者として救急医療体制や国民健康保険制度の充実と発展に貢献。神田さんは委員を19年間務め、被保険者の代表として町内会や地域の人に国保についての相談をうけるなど国民保険制度の啓蒙に寄与しました。

原田市長は「長きにわたって委員を務めてくださり心から感謝申し上げます。2人のご尽力によ

医療・国民保険運営に貢献した2人に感謝状贈呈



り、一時は赤字となっていた国保運営から脱却し、現在は順調に運営が続いております。また、救急医療対策協議会の会長も務めた貝嶋さんは命にかかわる重要な医療体制などについて消防や私たちとともに対策を講じてくださりました。ご退任はされますが、引き続きご助力をお願いいたします」と感謝を述べました。

贈呈された貝嶋さんは「高齢化社会が進んでいく社会で保険医療の維持がより大切になっていくと思います。今後は陰ながら医療体制を支えていきたい」、神田さんは「感謝状をいただいて非常にうれしいです。被保険者として恵庭市に住んでいてよかったなと思ってもらえるように私なりにできる活動をしたと思います」とそれぞれ述べました。

(編集 佐々木)

Skip Court 2200

天井高さ2200mmと床レベルの変化がつなぐ空間の心地よさ
内と外、上下をつなぐ立体的な家

9/6(sat)・9/7(sun)

9/13・14・15 平日の見学希望の方はお問合せください

OPEN▶10:00 CLOSE▶17:00

千歳市自由ヶ丘6丁目7-16

内覧会

現地ご案内MAP

